

脇本城(矢留城, 葛根城, 秋田城) (国史跡, 続百名城) (秋田県男鹿市) (千秋公園)

脇本城（わきもとじょう）は秋田県男鹿市にある中世の日本の城（山城）跡。中世に安東氏の居城となった。

概要

創建時期は不明。

天正5年（1577年）、檜山、湊の両安東氏を統一した安東愛季が、大規模な改修を行い、居城とした。

天正18年（1590年）の豊臣秀吉による奥州仕置から慶長7年（1602年）の佐竹氏による久保田城築城の間に、廃城になったと思われる。

城跡は平成16年（2004年）に国の史跡に指定された。

2017年（平成29年）4月6日、続日本100名城（106番）に選定された。

遺構

多数の曲輪、土塁、空堀、井戸跡などの他、虎口が確認され、発掘調査では当時使用した陶磁器などが出土している。

Wikipediaによる

